

2025 年 10 月 24 日

報道機関 各位

「原子力災害の復興に関する国際研修コース」を開催

International Advanced Training Course on Stakeholder Engagement for Recovery after Nuclear Disasters
～長崎大学福島未来創造支援研究センター～

長崎大学 福島未来創造支援研究センター（センター長 高村昇教授）は、2025 年 10 月 28 日（火）～11 月 1 日（土）（5 日間）に「原子力災害の復興に関する国際研修コース」を開催します。

本研修は、国内外から放射線防護や被ばく医療等の専門家を講師として招き、原子力災害に対し国際的に活躍できる人材の育成を目的に、福島県浜通りで開催するものです（詳細は添付のスケジュールを参照ください）。

このコースは、福島第一原子力発電所の廃炉の進捗や、処理水の最新情報、再生復興土の再利用などを通して原子力災害からの復興の現状を学び、実践的な放射線リスクコミュニケーションへの理解を深めることが出来る内容となっています。最終日の 11 月 1 日（土）午前には、放射線の専門家と災害復興学を学ぶ学生が、福島復興のこれからについて議論します。



※昨年の同研修の様子

▶セミナー概要

- ・日 時：10 月 28 日（火）～11 月 1 日（土） 9：00～16：30 ごろ
- ・場 所：双葉町産業交流センター、東日本大震災・原子力災害伝承館（いずれも福島県双葉町）等
- ・対 象：長崎大学の修士課程の大学院生
- ・実施方法：現地対面
- ・参加費：無料
- ・国際機関等からの参加者：
国際放射線防護委員会 (ICRP)、原子力安全・放射線防護機関 (ASNR)、韓国原子力医学院 (KIRAMS)、台北三軍総医院 (TSGH)、マインツ大学、ライデン大学、ソウル大学、シンガポール大学 等
- ・主 催：長崎大学福島未来創造支援研究センター

※詳細は添付の Program Table を御参照ください。取材は施設見学以外の時間で可能です。

別添プログラムのうち、黄色の網掛けのプログラムが取材可能です。

▶参考

国際機関等の講師から原子力災害後の復興取組についての紹介（通訳なし）

日時：2025年10月28日（火）13:00-14:50

会場：双葉町産業交流センター

概要説明・進行：長崎大学原爆後障害医療研究所・客員教授 ジャック・ロシャール、
特任教授 ティエリー・シュナイダー（ICRP）

国際機関紹介と復興活動など紹介（110分）1人5分ずつ

- Manoor Prakash Hande（シンガポール大学）
- Jean-Christophe GARIEL（原子力安全・放射線防護機関;ASNR）
- Matthias Nathanaël van Oosterom, Fijs Willem Bernhard van Leeuwen（ライデン大学）
- Ik Jae Chung（ソウル大学）
- Joshua Louis Ziegler（マインツ大学）
- Seongjae Jang, Eun Shil Ch（韓国原子力医学院）
- Chuang-Hsin Chiu, Wen-I Liao, Yueh Lee（台北三軍総医院）等

放射線の専門家と災害復興学を学ぶ学生のディスカッション（通訳なし）

日時：2025年11月1日（土）9:00-11:30

会場：J-Village（J-Village ホール）

司会進行：長崎大学原爆後障害医療研究所・客員教授 ジャック・ロシャール、
特任教授 ティエリー・シュナイダー（ICRP）

▶取材申込について

取材を希望される場合は、事前に下記までご連絡をお願いいたします。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 福島未来創造支援研究センター

TEL：10/24（金）までは095-819-7098、10/25（土）以降は070-2615-9699にご連絡ください。

Mail：rscff_nu@ml.nagasaki-u.ac.jp



Program Table

■講義型 ■見学型

日付	時間	所用時間	場所	講師名	講演内容	通訳	VOD
10/28 (火)	11:00-11:10	10分	双葉町産業交流センター	高村昇教授	開会のあいさつ	—	○
	11:10-12:00	50分			長崎大学福島復興支援の概要		○
	12:00-13:00	60分		—	昼食【ヘルシーランチ】		
	13:00-13:50	50分		ジャック・ロシャール教授 ティエリー・シュナイダー教授	参加者紹介・招聘者からの自己紹介プレゼン①		○
	14:00-14:50	50分			参加者紹介・招聘者からの自己紹介プレゼン②		○
	15:00-15:40	40分			共同専門家プロセスの説明		○
	15:50-16:30	40分			IDPAメソッドの説明	—	○
	18:00-		こんどこそ	招聘者・長崎大学教員セミナー打合せ			
10/29 (水)	9:00-10:00	60分	東日本大震災・原子力災害伝承館	高村昇教授	東日本大震災・原子力災害伝承館見学	○	X
	10:20-11:00	40分	浪江町立請戸小学校	高村昇教授	請戸小学校震災遺構見学		
	11:30-12:30	60分	クレバ大熊	谷川攻一先生	双葉郡の医療体制とふたば医療センターの役割	—	○
	12:30-13:20	50分		—	昼食【Panier】		
	13:20-15:00	100分(40/40/20)		東京電力職員	福島原発事故における東京電力の取組み(処理水)	○	○
	15:30-16:30	60分	東京電力廃炉資料館	東京電力職員	東京電力福島第一原発の概要・廃炉・処理水	○(+東電)	X
10/30 (木)	9:00-11:30	150分	クレバ大熊・富岡町スギ林	Vasyl YOSCHENKO先生	富岡町内のヒノキ・スギ林 講義・モニタリング	—	X
	11:50-12:40	50分	Fun eat makers	昼食【Fun eat makers】			
	12:50-13:50	60分	クレバ大熊	長崎大学教員・JAEA	長崎大学リスコミ 食品検査・内 / 外部被ばく検査	○	X
	14:00-16:00	120分	中間貯蔵施設	環境省職員	中間貯蔵施設見学	○	X
10/31 (金)	10:30-13:00	150分	川内村ドローンパーク	神藤俊男氏	フィールドモニタリング	○	X
				昼食【すえつぎカレー】			
	13:40-15:20	100分(40/40/20)	いわなの郷	遠藤雄幸村長	川内村の震災から復興までの歩み、現在の課題について	○	○
11/1 (土)	9:00-10:20	80分	Jビレッジ	ジャック・ロシャール教授 ティエリー・シュナイダー教授	IDPA methods	—	○
	10:20-10:40	20分			休憩		
	10:40-10:50	10分			IDPA methods summary	—	○
					国際機関専門家との Discussion	—	○
	10:50-11:30	40分		高村昇教授	Closing Remark		
	11:30-13:00	90分		昼食【Jビレッジ】			